

# 医師が教える「美・健康ナビ」



木下 孝昭先生  
医療法人社団 孝昭クリニック院長  
医学博士

医師による美と健康に役立つ  
アドバイス「美・健康ナビ」を12  
回シリーズで連載しています。

## 第11回

気になる汗と臭いの治療法  
「医師と綿密な相談をして」

蒸し暑くなってきました。汗  
が噴き出し、臭いに悩まされる  
季節ですね。一口に汗といっても  
様々です。汗腺にはエクリン腺と  
アポクリン腺があり、多汗症のよ  
うに日常生活に支障をきたす大  
量の汗は、エクリン腺から放出さ  
れます。また、特有の臭いがする、  
いわゆる「わきが」は、アポクリン  
腺からの汗に雑菌や脂肪酸が混  
ざって起こります。

わきがが治療の選択肢は増えて  
います。わきを切開し、皮膚の  
内側からアポクリン腺を取り除  
く保険適応の剪除法せんじょは、比較的  
効果が高いとされますが、術後  
の感染症や傷痕など問題もあり  
ます。また、エクリン腺は皮膚表  
面近くにあるため、この方法で取  
り除くのは危険です。多汗症に  
は、汗腺の働きを止める注射や、  
汗の量を抑制する飲み薬を用い  
ます。いずれも医師との綿密な  
相談が必要です。最近ではマイ  
ク口波を利用して皮膚表面から  
治療する機器もあります。両方  
の汗腺に効果があり、切らなく  
てよいと人気です。